

# 原因不明をなくして、 新たな希望へつなげるプロジェクト。



2015年7月より「IRUD-P(小児希少・未診断疾患イニシアチブ)」の取り組みが本格的にはじまりました。

これは、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) の支援により、

全国規模で未診断疾患や希少疾患の子どもたちの診断を確定し、

病態の解明を進め、治療に役立てるプロジェクトです。さらには臨床データの集積、国際連携を行い、

新規疾患概念の確立や、先進の治療法および新薬の開発等に役立ててまいります。

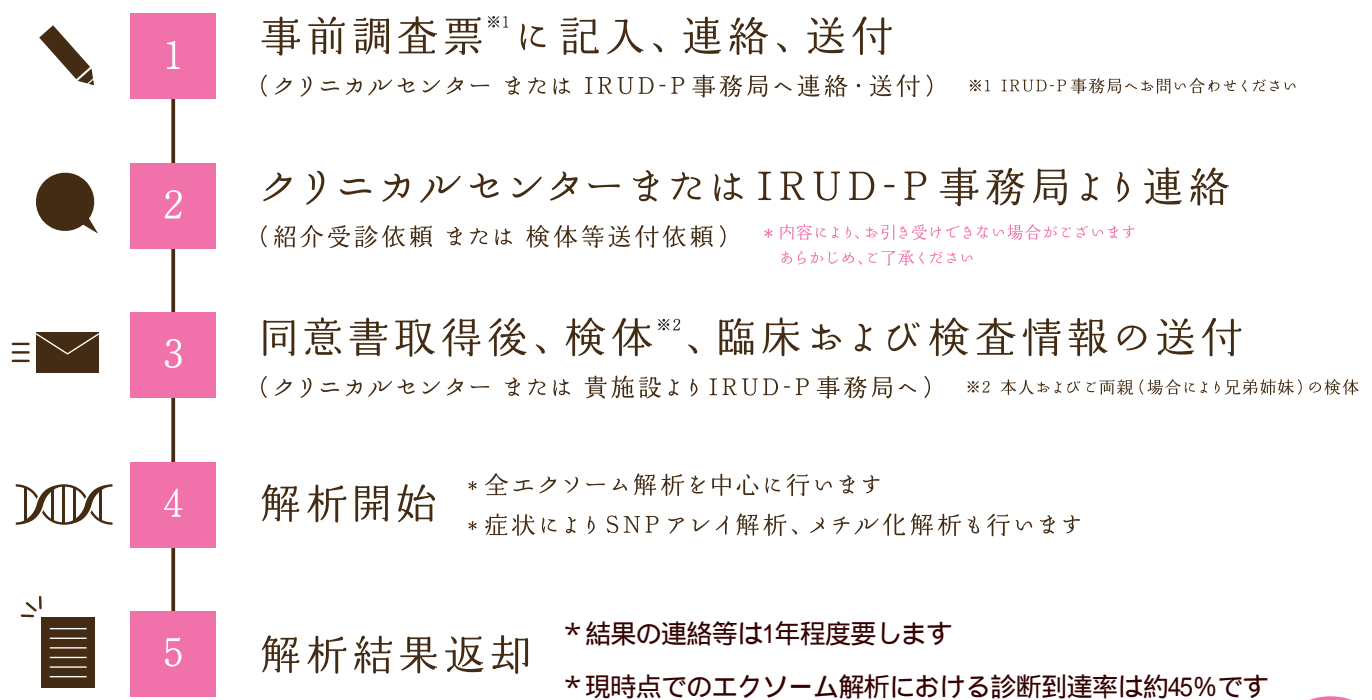
※IRUD-Pは、Initiative on Rare and Undiagnosed Diseases in Pediatricsの略称です

本プロジェクトへご参加、ご協力いただくには？ 以下が必要です(基本的に解析費用はかかりません)

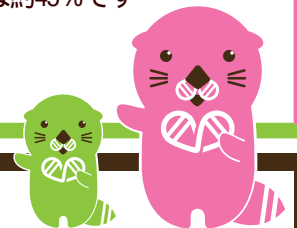
■ 申し込み(事前調査票\*、臨床情報の提供) ■ 患者さんの同意(同意書\*への署名) ■ 患者さん本人とご両親の採血、検体提出

\*IRUD-P事務局より入手できます

## 検体申込～解析結果返却までの流れ



詳細はIRUD-P事務局にお問い合わせください



### お問い合わせ先

国立成育医療研究センター  
IRUD-P事務局

e-mail [IRUD-P@ncchd.go.jp](mailto:IRUD-P@ncchd.go.jp)

御用急用 ハイミんな  
電話 03-5494-8137

※医療的内容に関するお問い合わせには、対応していません

IRUD-Pは、原因不明で治療の進まない症状の子どもたちのために、全国体制で疾患の特定につとめます。